



1日目

<p>11時 ～12時頃</p> <p>12時30分頃</p> <p>14時 ～16時頃</p> <p>16時30分頃</p>	<p>【各地】 ↓ (板野IC) ↓ (10分) 「藍の館」 ↓ (30分) 「阿波之里」 昼食 ↓ (30分) 「大塚国際美術館」 ↓ (5分～10分) 鳴門地区ホテル 《ホテル泊》</p>	<p>大藍商であった旧奥村家屋敷の13棟の建物が昭和62年に11代当主奥村武夫氏から藍住町に寄附され、併せて13万点におよぶ奥村家文書も町所有となったのを機に、旧屋敷内に展示1号館を新設し平成元年8月1日に開館しました。 設立目的は旧屋敷・奥村家文書・藍関係民俗資料(国指定)の恒久的保存と学術的利用をはじめ、藍の専門博物館として阿波藍の知識を普及するとともに、藍の生活文化の創造と藍の情報センターとしての役割を担っています。 ※時間に余裕があれば藍染め体験も可(所要20分程度) (火曜休)</p>  <p>奥村家は天保から明治にかけて大藍商として大きく発展しました。その大藍商の威勢を反映して作られた建物は、建群で手の込んだ建築物として高く評価されています。</p> <p>西洋の名画1000点以上を原寸大の陶板で再現した、世界初の美術館 (月曜休)</p> 
---	--	---

2日目

<p>9時頃</p> <p>9時30分頃 ～ 12時30分</p> <p>13時00分頃</p> <p>14時頃 ～ 15時30分頃</p>	<p>ホテル出発 ↓ (20分) 鳴門大麻地区 霊山寺、ドイツ館、バルトの庭、道の駅『第九の里』 昼食 ↓ (30分) JF北灘さかな市 ↓ ※鳴門スカイライン経由 (25分) 鳴門公園 〔千畳敷展望台、渦の道または観潮船〕 ↓ (10分) (鳴門北IC) ↓ 【各地】</p>	 <p>一番札所『霊山寺』 (見学約20分)</p>  <p>鳴門市ドイツ館 (見学約1時間)</p>  <p>阿波大正浪漫『バルトの庭』 (見学約30分)</p>  <p>道の駅『第九の里』 徳島自慢の味や工芸品など豊富な品揃えの物産館</p>  <p>地元漁協が経営するさかな市。 新鮮な魚や干物などが買える。</p> <p>全長8.1キロの快適なドライブウェイ(通行無料) 途中の四方見(よもみ)展望台からは、ウチノ海の景観が楽しめる。</p>  <p>世界最強の潮流が生み出す大迫力。渦潮見学は鳴門観光に外せません。 ボランティアガイドによる案内も可能</p>  
--	---	--